

- | | | |
|---|-----------|---------------------------------|
| 1 | 審議会名 | 上田市塩田公民館運営審議会 |
| 2 | 日時 | 平成27年2月19日 午後1時30分から午後4時20分まで |
| 3 | 会場 | 塩田公民館小ホール |
| 4 | 出席者 | 佐藤会長、宮原副会長、小林委員、荒川委員 ・ 欠席者 関谷委員 |
| 5 | 市側出席者 | 倉澤館長、高橋次長 |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 | 傍聴者 | 0人 記者 0人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 平成27年2月26日 |

協議事項等

- | | |
|---|--|
| 1 | 開 会 |
| 2 | あいさつ(佐藤信義会長、倉澤塩田公民館長) |
| 3 | 協議事項 |
| | (1) 議題の概要 |
| | 平成26年度 塩田公民館主な公民館活動事業報告について |
| | 塩田中学校学校支援地域本部事業について |
| | 市民による事業評価の事業について |
| | 平成27年度 塩田公民館事業計画について |
| | 審議会日程について |
| | その他 |
| | (2) 審議概要 |
| | 議題 について |
| | (事務局)資料に基づき説明 |
| | (各委員の意見) |
| | ・男性が動く地域が盛り上がる。男性に公民館に来てもらう工夫をしてほしい。 |
| | ・ため池探検隊について、塩田にとってため池は大事なものだが、今は子どもたちがため池で遊べないという欠点がある。それをどう結び付けていくかが課題である。 |
| | ・世代を越えたり、地域でいろんなところが結びつくことは、公民館分館の1年交代の役員体制ではできない。また公民館では、すそ野を広く、きっかけづくりや学ぶ場の提供しかできないと思う。他の団体でやっていることをうまく啓発することで広がりや普及をもたすことができると思う。 |
| | ・親に興味をもってもらう内容の講座を行い、子どもたちに参加を促すようにしたらどうか。子どもの世代まで公民館の活動をどう伝えるかが今後課題になる。 |
| | 議題 について |
| | (事務局)資料に基づき説明 |
| | (各委員の意見) |
| | ・塩田の小中学校を1人で束ねるほどのコーディネーターを教育委員会が置くようにしなければ本腰にならない。 |
| | ・もしコーディネーターを公募するようなことがあれば、地域に合ったものを作るため、上田モデルは上田の人たちで作るのが大事。 |
| | ・公民館報でボランティアを募集するだけでなく、事業内容を報告することも大事だと思う。 |
| | 議題 について |
| | (事務局)資料に基づき説明 |
| | (各委員の意見) |
| | ・皆、今開催している講座等に関心があり、大事にしてほしい。 |
| | ・実際に農業をやっている人たちが何となく集まってきて良いところを取り入れてという広がり、長野大学の先生やいろんな人たちが入って広がっていく、未来を見据えた講座だと思う。 |

議題 について

(事務局)資料に基づき説明

(各委員の意見)

- ・コウノトリについての講演会を検討してほしい。
- ・通学合宿について泊まるのが難しい。
- ・土曜学習・放課後学習について、塩田ならではの体験型のことを企画したらどうか。

議題 について

(事務局)資料に基づき説明

その他

(事務局)上小・東御公民館関係者研修会、塩田公民館分館役員研修会について説明

4 その他

(事務局)分館活動の手引きについて説明

5 閉 会

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。